

2019年度 共生の芸術祭「DOUBLES」

<きょうと障害者文化芸術推進機構・京都造形芸術大学アートプロデュース学科 >

きょうと障害者文化芸術推進機構と京都造形芸術大学アートプロデュース学科が連携し、2019年度 共生の芸術祭「DOUBLES」を開催いたします。府内外から5人の障害のあるアーティストの作品をご紹介します。

誰かと何かと関わりながら共に生きてきた日々のささやかな振る舞いの蓄積が「作品」に繋がっています。本展では、こうした「作品」の一步手前にある共生の営みを、一方向的な介助や補助というよりは、相互的なダブルスと言います。障害を持つ人の「作品」を「作者」の個性に帰属させるのではなく、介助や補助の帰結とみなすでもなく、“誰かと何かと”共に生きるダブルスの軌跡として捉えること。その時、誰かと何かと共に生きる技術としての「共生の芸術」のエッセンスが「作品」に潜んでいることに気がつくでしょう。



美濃彩子「無題」



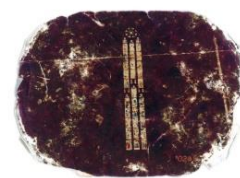
中根恭子「牛乳パック」



須田久三「無題」



佐久間宏+歴代支援員「じゃらじゃら」



杉浦篤「題名なし」

【概要】

会期 2019年11月16日(土)～11月27日(水) (※休館日 11月23日(土・祝))

時間 平日10:00～18:00 土日10:00～17:00 (※11月16日(土)は13:00～17:00)

会場 京都府立京都学・歴彩館 1階 小ホール

入場料 無料

主催 きょうと障害者文化芸術推進機構、京都造形芸術大学アートプロデュース学科

【イベント情報】

映画上映 / トークイベント (事前申込不要)

開催日: 2019年11月24日(日)

会場: 京都府立京都学・歴彩館 1階 大ホール

スケジュール:

11:00-12:00 art space co-jin による共生の芸術祭等の映像紹介（出入自由）

12:30-15:00 「ナイトクルージング NIGHT CRUISING」上映

生まれながらの全盲者が映画をつくるプロセスを追うドキュメンタリー映画。

15:10-16:30 トークイベント

上映映画・展示の関係者によるトークを行います。

進行：林田新 [京都造形芸術大学芸術学部アートプロデュース学科 専任講師]

登壇者：佐々木誠 [映画監督、映像ディレクター]、加藤秀幸 [ミュージシャン、システムエンジニア]、art space co-jin スタッフなど（敬称略、順不同）

※UD Cast アプリによる日本語字幕ガイド・音声ガイド対応のバリアフリー上映が可能です。ご利用の場合は、事前に UD Cast アプリをダウンロードしてください。音声ガイドご利用の場合は、スマートフォン・スマートフォン対応のイヤホン（有線）をお持ちください。

【アクセス】

京都府立京都学・歴史館（住所：京都市左京区下鴨半木町 1-29）

・電車でお越しの方

京都市営地下鉄 北山駅（1番出口）南へ徒歩約4分

※車椅子でお越しの方は、北山駅3番出口のエレベーターをご利用ください。

・バスでお越しの方

北山駅前 南へ徒歩約4分

府立大学前 北へ徒歩約6分

・車でお越しの方

名神高速道路京都南ICから車で京都市内地下鉄北山駅方面へ約45分



【共生の芸術祭 巡回展】

本展を新たに再構成した巡回展を開催。「DOUBLES」と対をなすように、アウトサイダーアートとインサイダーアートとのダブルスの関係も提示します。

会期：2020年2月20日（木）～3月2日（月）

会場：京都造形芸術大学 Galerie Aube / ギャラリー・オーブ

< 内容に関するお問い合わせ >

art space co-jin（きょうと障害者文化芸術推進機構 事務局） 担当：小川・菊永

TEL・FAX：050-1110-7655

WEB：http://co-jin.jp/

MAIL：info@cojin.jp

Facebook：http://www.facebook.com/artspacecojin/

twitter：@cojin_info

※原稿の構成、画像データの利用等につきましては、上記窓口までご連絡をお願いいたします。